

# 令和5年度 プラスチックごみ削減イベント

## 「大森浜ビーチコーミング」参加者アンケート結果について

### 1 調査概要

#### 1-1 調査目的

本アンケートは、当該イベント実施による参加者の海洋プラスチックごみに関する認識度の向上、また環境に配慮した行動変容の効果を検証するために実施した。

#### 1-2 調査方法

調査対象 大森浜ビーチコーミング参加者

調査者数 23人（保護者10人，小学生13人）

※小学生学年別（1年：2，2年：2，3年：1，4年：1，5年：5，6年：2）

調査方法 イベント終了後に用紙を配布し，記入を依頼

調査実施日 7月22日（土）※イベント実施日

#### 1-3 回収状況

有効回収数（率） 23件（100%）

#### 1-4 集計について

構成比については，四捨五入の関係で必ずしも100%にならない。

## 2 調査結果

### 2-1 調査結果の概要

「大森浜ビーチコーミング」参加者アンケートについて  
 イベント実施日に参加者対象にアンケートを行い、参加者23人の全員から回答があった。  
 イベント参加者の「海洋プラスチックごみに関する知識の認知向上」、また「環境に配慮した行動変容」の効果は次のとおりである。

#### 2-1-1 海洋プラスチックごみに関する知識の認知向上の効果

区 分 知 識 内 容	認知者 (ア)	未認知者 (イ)	今回のイベントで		効 果 (未認知者の認知向上率) (ウ)/(イ)
			新たに認知した人 (ウ)	認知できなかった (エ)	
1 海岸に、ごみが多いこと	22人	1人	(1人)	(0人)	100%
2 海岸に、プラスチックごみが多いこと	20人	3人	(3人)	(0人)	100%
3 海岸のごみは、陸から出たごみが多いこと	19人	4人	(4人)	(0人)	100%
4 海には、ごみが多いこと	23人	0人	—	—	—
5 マイクロプラスチックごみの問題について	14人	9人	(7人)	(2人)	77.8%

当該イベント参加者の海洋プラスチックごみに関する知識の認知向上が、推進された。

1～3の知識は、未認知者の全員が認知し、「5 マイクロプラスチックごみの問題」は、77.8%が認知することができた。

#### 2-1-2 環境に配慮した行動変容の効果

区 分 行 動 内 容	実践者 (ア)	未実践者 (イ)	これから実践		効 果 (未実践者の行動変容率) (ウ)/(イ)
			(ウ)	やらない・わからない (エ)	
1 マイバッグを、使う。	19人	4人	(1人)	(3人)	25.0%
2 マイボトルを、使う。	19人	4人	(1人)	(3人)	25.0%
3 使い捨てのプラスチック製品（レジ袋、ストロー、カトラリーなど）を使うことを、控える。	18人	5人	(2人)	(3人)	40.0%
4 ごみの分別をする。	21人	2人	(2人)	(0人)	100.0%
5 ボランティア清掃に参加する。	13人	10人	(7人)	(3人)	70.0%
6 外出したとき、ごみの持ち帰りをする。	21人	2人	(2人)	(0人)	100.0%

当該イベント参加者の環境に配慮した行動変容が、推進された。

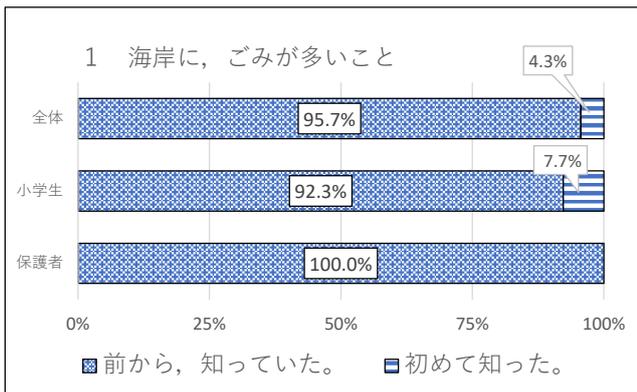
「4 ごみの分別」「6 ごみの持ち帰り」は、未実践者の全員が変容したが、

「1 マイバッグ」、「2 マイボトル」の使用については、25.0%の変容に留まった。

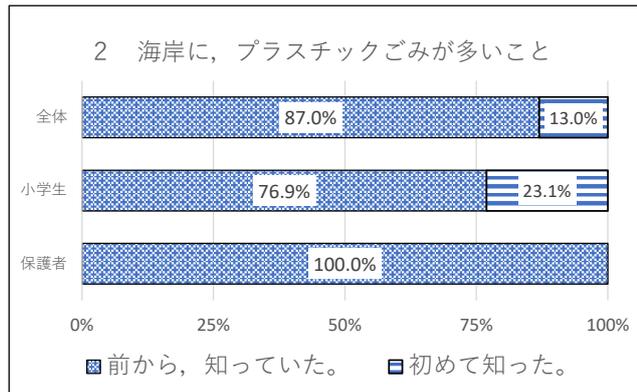
## 2-2 海洋プラスチックごみに関する認知度結果

(n=23)

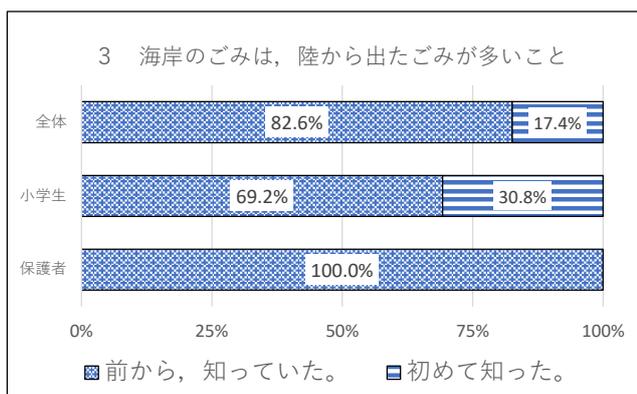
質問内容	回答 (人数, 構成比)	区分	前から、知っていた。		初めて知った。		わからない	
			人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 海岸に、ごみが多いこと	全体	全体	22人	97.5%	1人	4.3%	0人	0
	(小学生)	(小学生)	(12人)	(92.3%)	(1人)	(7.7%)	(0人)	(0.0%)
	(保護者)	(保護者)	(10人)	(100.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
2 海岸に、プラスチックごみが多いこと	全体	全体	20人	87.0%	3人	13%	0人	0.0%
	(小学生)	(小学生)	(10人)	(76.9%)	(3人)	(23.1%)	(0人)	(0.0%)
	(保護者)	(保護者)	(10人)	(100.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
3 海岸のごみは、陸から出たごみが多いこと	全体	全体	19人	82.6%	4人	17.4%	0人	0.0%
	(小学生)	(小学生)	(9人)	(69.2%)	(4人)	(30.8%)	(0人)	(0.0%)
	(保護者)	(保護者)	(10人)	(100.0%)	(0人)	(0%)	(0人)	(0.0%)
4 海には、ごみが多いこと	全体	全体	23人	100.0%	0人	0.0%	0人	0.0%
	(小学生)	(小学生)	(13人)	(100.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
	(保護者)	(保護者)	(10人)	(100.0%)	(0人)	(0%)	(0人)	(0.0%)
5 マイクロプラスチックごみの問題について	全体	全体	14人	60.9%	7人	30.4%	2人	8.7%
	(小学生)	(小学生)	(7人)	(53.8%)	(4人)	(30.8%)	(2人)	(15.4%)
	(保護者)	(保護者)	(7人)	(70.0%)	(3人)	(30.0%)	(0人)	(0.0%)



- 小学生の92.3% (12人) が「前から、知っていた。」。イベントに参加して、7.7% (1人) が「初めて知った。」で、全員が認知した。
- 保護者の100% (10人) が「前から、知っていた。」

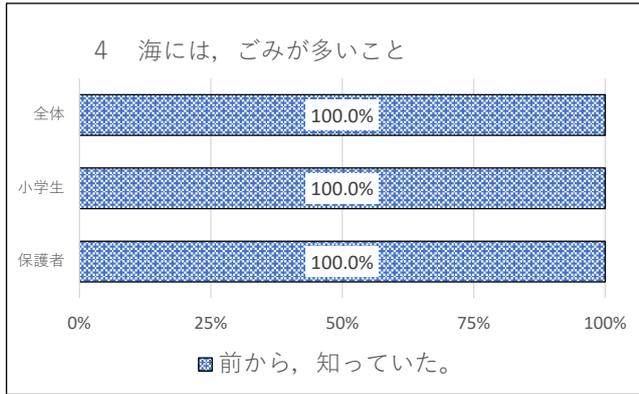


- 小学生の76.9% (10人) が「前から、知っていた。」。イベントに参加して、23.1% (3人) が「初めて知った。」で、全員が認知した。
- 保護者の100% (10人) が「前から、知っていた。」



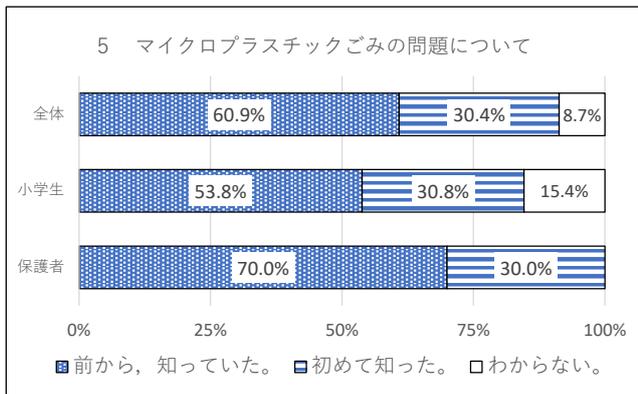
- 小学生の69.2% (9人) が「前から、知っていた。」。イベントに参加して、30.8% (4人) が「初めて知った。」で、全員が認知した。
- 保護者の100% (10人) が「前から、知っていた。」

## 2-2 海洋プラスチックごみに関する認知度結果



○ 小学生の100%（13人）が「前から、知っていた。」

○ 保護者の100%（10人）が「前から知っていた。」



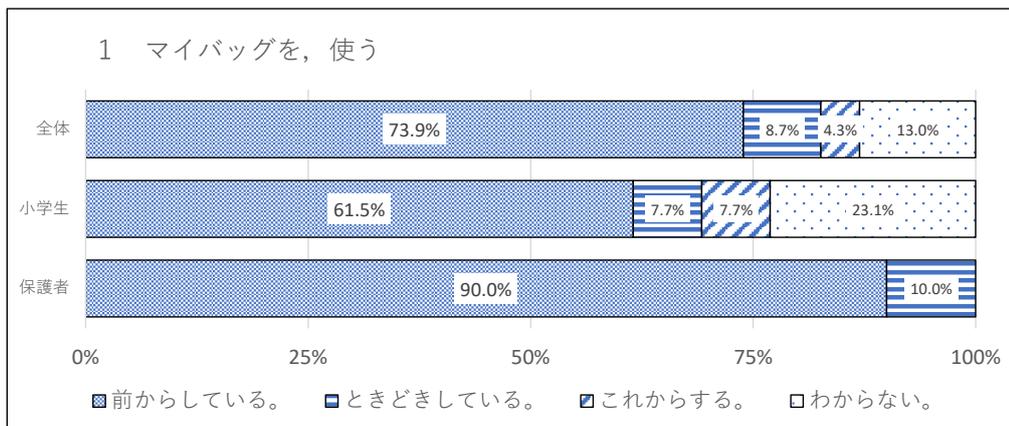
○ 小学生の53.8%（7人）が「前から、知っていた。」。イベントに参加して、30.8%（4人）が「初めて知った。」で、84.6%（11人）が認知した。小学生の15.4%（2人）は、「わからない。」と回答した。

○ 保護者の70.0%（7人）が「前から、知っていた。」。イベントに参加して、保護者の30.0%（3人）が「初めて知った。」で、全員が認知した。

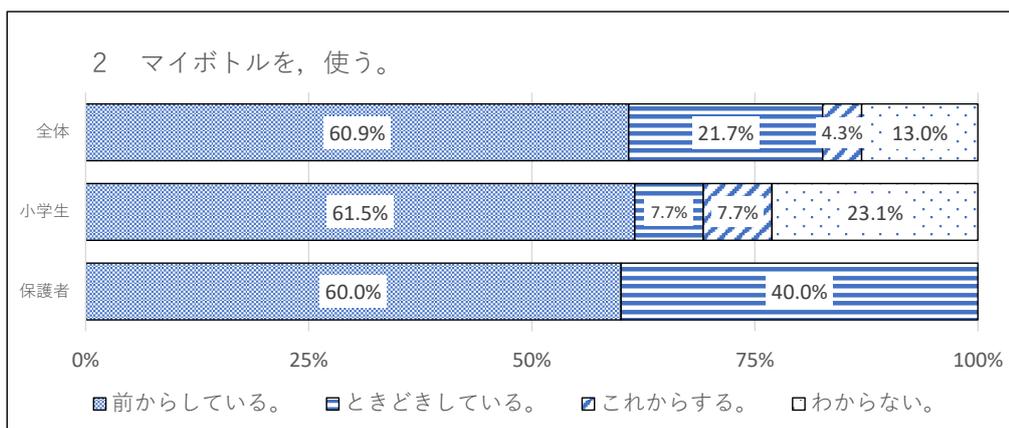
### 2-3 環境に配慮した行動変容の結果

(n = 23)

質問内容	回答 (人数, 構成比)	区分	前から、 している		ときどき している。		これから、 する。		やらない。		わからない。	
			人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1 マイバッグを、使う。	全体	全体	17人	73.9%	2人	8.7%	1人	4.3%	0人	0.0%	3人	13.0%
	(小学生)	(小学生)	(8人)	(61.5%)	(1人)	(7.7%)	(1人)	(7.7%)	(0人)	(0.0%)	(3人)	(21.1%)
	(保護者)	(保護者)	(9人)	(90.0%)	(1人)	(10.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
2 マイボトルを、使う。	全体	全体	14人	60.9%	5人	21.7%	1人	4.3%	0人	0.0%	3人	13.0%
	(小学生)	(小学生)	(8人)	(61.5%)	(1人)	(7.7%)	(1人)	(7.7%)	(0人)	(0.0%)	(3人)	(23.1%)
	(保護者)	(保護者)	(6人)	(60.0%)	(4人)	(40.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
3 使い捨てのプラスチック製品 (レジ袋、ストロー、カトラリーなど) を使うことを、控える。	全体	全体	7人	30.4%	11人	47.8%	2人	8.7%	2人	8.7%	1人	4.3%
	(小学生)	(小学生)	(3人)	(23.1%)	(6人)	(46.2%)	(2人)	(15.4%)	(1人)	(7.7%)	(1人)	(7.7%)
	(保護者)	(保護者)	(4人)	(40.0%)	(5人)	(50.0%)	(0人)	(0.0%)	(1人)	(10.0%)	(0人)	(0.0%)
4 ごみの分別をする。	全体	全体	21人	91.3%	0人	0.0%	2人	8.7%	0人	0.0%	0人	0.0%
	(小学生)	(小学生)	(11人)	(84.6%)	(0人)	(0.0%)	(2人)	(15.4%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
	(保護者)	(保護者)	(10人)	(100.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
5 ボランティア清掃に参加する。	全体	全体	7人	30.8%	6人	26.1%	7人	30.4%	2人	8.7%	1人	4.3%
	(小学生)	(小学生)	(4人)	(30.8%)	(2人)	(15.4%)	(4人)	(30.8%)	(2人)	(15.4%)	(1人)	(7.7%)
	(保護者)	(保護者)	(3人)	(30.0%)	(4人)	(40.0%)	(3人)	(30.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
6 外出したとき、ごみの持ち帰りをする。	全体	全体	18人	78.3%	3人	13.0%	2人	8.7%	0人	0.0%	0人	0.0%
	(小学生)	(小学生)	(10人)	(76.9%)	(1人)	(7.7%)	(2人)	15.4%	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)
	(保護者)	(保護者)	(8人)	(80.0%)	(2人)	(20.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)	(0人)	(0.0%)

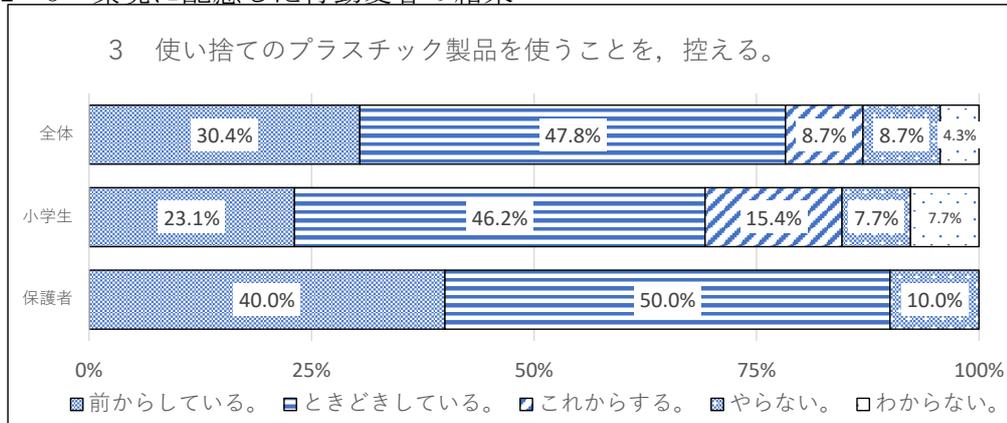


- 小学生の「前から」と「ときどき」を合わせた69.2% (9人) が使っており、イベントに参加して7.7% (1人) が「これから」使うと回答している。
- 保護者の「前から」と「ときどき」を合わせた100% (10人) が使っている。

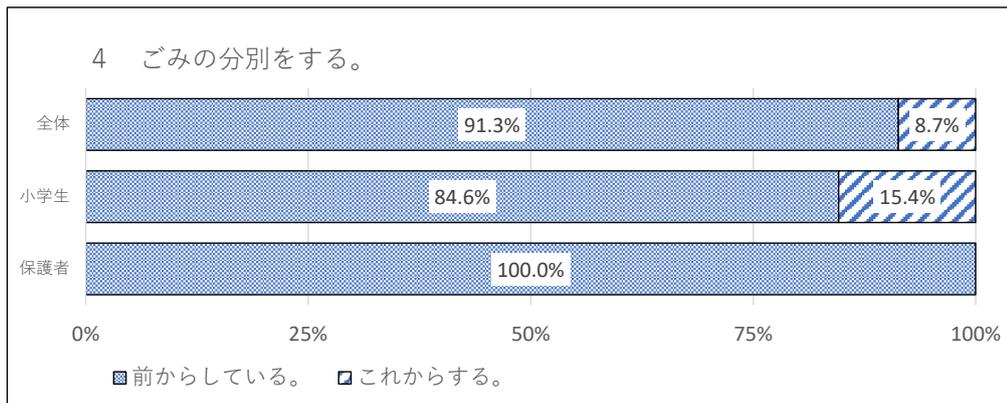


- 小学生の「前から」と「ときどき」を合わせた69.2% (9人) が使っており、イベントに参加して7.7% (1人) が「これから」使うと回答している。
- 保護者の「前から」と「ときどき」を合わせた100% (10人) が使っている。

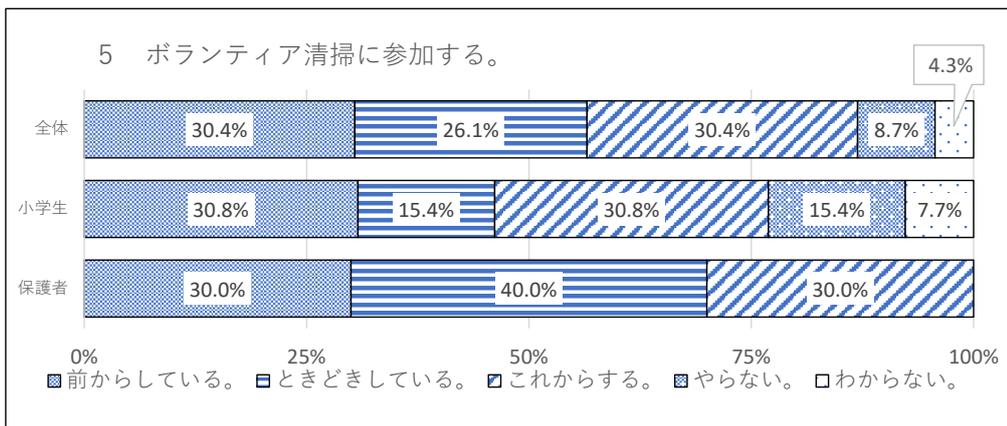
## 2-3 環境に配慮した行動変容の結果



- 小学生の「前から」と「ときどき」を合わせた69.3%（9人）が控えており、イベントに参加して15.4%（2人）が「これから」控える回答している。7.7%（1人）は「やらない。」控えないと回答している。
- 保護者の「前から」と「ときどき」を合わせた90.0%（9人）が控えており、10.0%（1人）は「やらない。」控えないと回答している。

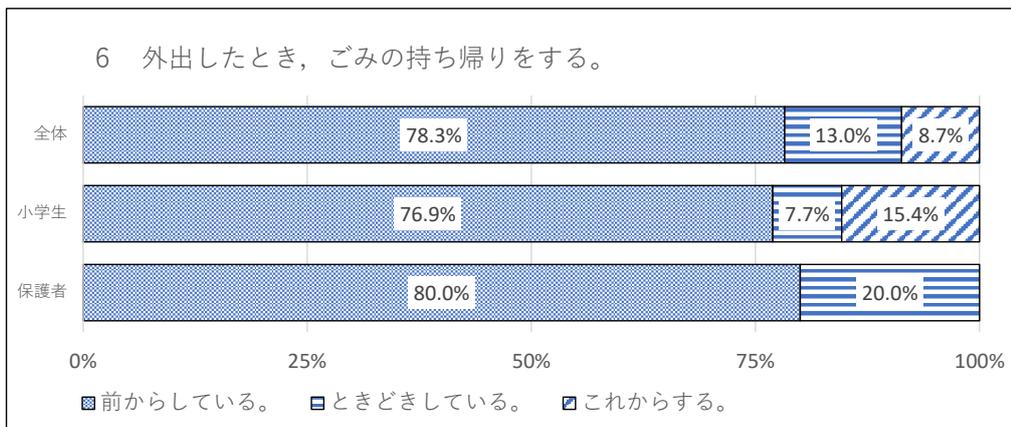


- 小学生の84.6%（9人）が「前から」分別しており、イベントに参加して15.4%（2人）が「これから」分別すると回答している。
- 保護者の100.0%（10人）が「前から」分別している。



- 小学生の「前から」と「ときどき」を合わせた46.2%（6人）が参加しており、イベントに参加して30.8%（4人）が「これから」参加すると回答している。15.4%（2人）は「やらない。」参加しないと回答している。
- 保護者の「前から」と「ときどき」を合わせた70.0%（7人）が参加しており、イベントに参加して30.0%（3人）が「これから」参加すると回答している。

## 2-3 環境に配慮した行動変容の結果



- 小学生の「前から」と「ときどき」を合わせた84.6%（11人）が持ち帰りしており、イベントに参加して15.4%（2人）が「これから」持ち帰ると回答している。
- 保護者の「前から」と「ときどき」を合わせた100.0%（10人）が持ち帰りしている。

2-4 イベントの「感想」や「意見」について

区分	内 容	分類
感想	ごみひろいができてたのしかった。ごみひろいでひろった物を使って工作ができてたのしかった。ごみひろいをもっとしたい。	小学生
	ほんとに、たのしかった。	小学生
	ありがとうございました。またきたときもおしえてください。	小学生
	アート作品づくりが楽しかった。かいがんにいろいろなしゅるいがあることをあらためてわかった。	小学生
	アート作品を作るのが楽しかった。ひろえないくらいちいさなごみがたくさんあるとわかった。	小学生
	楽しくごみ拾いができて、良い時間でした。ありがとうございました。	保護者
	先生のお話もお聞きできて、子どもたちと楽しみながら参加できました。ありがとうございました。	保護者
	学校からもらえるプリント（イベント）は先着順が多く、なかなかこうした機会に参加することができなかった。今回は市内メールでイベントの情報を見るのができたので、今後も市内メールで積極的にお知らせしてほしい。ごみ拾いが楽しかったです。	保護者
	思った以上に海岸にごみがあることが分かりました。またぜひ参加して、函館の海をきれいにしたいと思いました。とても楽しかったです。ありがとうございました。	保護者
	とても楽しく参加しました。プラスチックごみが短時間であんなに集まったことに驚きました。家で子どもともごみについて話してみたいと思います。ありがとうございました。	保護者
知ったこと、わかったこと	海にはごみばかりではなく、かいがらが多いと思っていたけど、ごみもいっぱいあってポイすてをする人もいるということがわかりました。	小学生
	アート作品づくりが楽しかった。かいがんにいろいろなしゅるいがあることをあらためてわかった。※再掲	小学生
	自分でごみをひろってみて、ごみのおおさにびっくりしました。これから海に行つてごみをみたら自分からひろおうと思いました。	小学生
	アート作品を作るのが楽しかった。ひろえないくらいちいさなごみがたくさんあるとわかった。※再掲	小学生
	思った以上に海岸にごみがあることが分かりました。またぜひ参加して、函館の海をきれいにしたいと思いました。とても楽しかったです。ありがとうございました。※再掲	保護者
	海外のごみがとても多く流れ着いていました。	保護者
	以前から「知っていた」のですが、きりがいいごみ拾いを実際にやってみて、本当に本当に厳しい状況であることを身に染みて感じる事ができた。「体験」する大切さを感じました。得難き学びの機会ありがとうございました。分別はかなり厳格に家でやっていて、めんどくさいけど、この子の未来のために頑張ろうと思ってきましたが、今日からは本当にプラごみ削減に取り組もうと決意しました。	保護者
伝えたいこと	ごみをなるべくすてないでほしい。	小学生
私にできること	自分でごみをひろってみて、ごみのおおさにびっくりしました。これから海に行つてごみをみたら自分からひろおうと思いました。※再掲	小学生
	学校からもらえるプリント（イベント）は先着順が多く、なかなかこうした機会に参加することができなかった。今回は市内メールでイベントの情報を見るのができたので、今後も市内メールで積極的にお知らせしてほしい。ごみ拾いが楽しかったです。※再掲	保護者
	思った以上に海岸にごみがあることが分かりました。またぜひ参加して、函館の海をきれいにしたいと思いました。とても楽しかったです。ありがとうございました。※再掲	保護者
	大森浜は娘と好きでよく散歩するので、ボランティアごみ袋というのを知ったので、ふだんもごみ拾いをしたい。その袋について知らない人も多いかも…。場所によってごみが多くてびっくりした。	保護者
	とても楽しく参加しました。プラスチックごみが短時間であんなに集まったことに驚きました。家で子どもともごみについて話してみたいと思います。ありがとうございました。※再掲	保護者
以前から「知っていた」のですが、きりがいいごみ拾いを実際にやってみて、本当に本当に厳しい状況であることを身に染みて感じる事ができた。「体験」する大切さを感じました。得難き学びの機会ありがとうございました。分別はかなり厳格に家でやっていて、めんどくさいけど、この子の未来のために頑張ろうと思ってきましたが、今日からは本当にプラごみ削減に取り組もうと決意しました。※再掲	保護者	
その他	学校からもらえるプリント（イベント）は先着順が多く、なかなかこうした機会に参加することができなかった。今回は市内メールでイベントの情報を見るのができたので、今後も市内メールで積極的にお知らせしてほしい。ごみ拾いが楽しかったです。※再掲	保護者

アンケートに、ごきょうりよくをおねがいします。

あてはまる こたえの□に ✓をつけてください。

あなたについて

小学生

ほごしゃ

こんかいのイベントで、わかったことについて、こたえてください。

こたえ わかったこと	しま っ え て か い ら た、	し は っ じ た め 。て	わ か ら な い
1 かいがんに、ごみがおおいこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 かいがんに、プラスチックごみがおおいこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 かいがんだごみは、りくからでたごみがおおいこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 うみにはごみが、おおいこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 マイクロプラスチックごみのもんだいについて	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

かんきょうのために、これからやろうとおもったことについて、こたえてください。

こたえ やろうとおもったこと	し ま て い か る ら、	し と て き い ど る 。	す こ れ 。か ら、	や ら な い 。	わ か ら な い 。
1 マイバッグを、つかう。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 マイボトルを、つかう。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 つかいすてのプラスチックせいひん（レジぶくろ、ストロー、カトラリーなど）をつかうことを、ひかえる。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 ごみのぶんべつをする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 ボランティアせいそうにさんかする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 がいしゅつしたとき、ごみのもちかえりをする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

イベントの「かんそう」や「いけん」があれば、かいてください。

( )

ありがとうございました。